

○番号くじの順位決定方法

(令和3年4月1日適用)

- ①参加者は、あらかじめ入札書に3桁の任意の整数によるくじ番号を記載して応札する。
※くじ番号の記載がない者は、「999」をくじ番号とする。
- ②くじ対象者の入札公告又は指名通知を行った時点の競争入札参加資格有資格者名簿の受付番号の小さい者から順に、くじ当選判定番号を「0」から付番する。
- ③くじ対象者のくじ番号を合計し、対象者の人数で除した余りをくじの第一順位当選番号とする。
- ④当該余りに1を加えた数とくじ当選判定番号が一致する番号をくじの第二順位当選番号とする。
※当該余りに1を加えた数と一致する当選番号が存在しない場合は、0を当該順位当選番号とする。
※以後同様に順位を付す。

○番号くじ計算例(4者が同額となった場合)

①入札時に記載されたくじ番号(3桁の整数)

A社(受付番号100)…130

B社(受付番号200)…430

C社(受付番号300)…825

D社(受付番号400)…430 とする。

②当選判定番号の付番(受付番号の小さいものから付番、0から付番)

A社(受付番号100)…0 が当選判定番号

B社(受付番号200)…1 が当選判定番号

C社(受付番号300)…2 が当選判定番号

D社(受付番号400)…3 が当選判定番号

③第一順位当選番号の算出

$(130+430+825+430) \div 4 = 453$ あまり 3 …第一順位当選番号は「3」

④第二順位当選番号以下の算出

$3+1=4$ …4が余りとなることはないので、第二順位当選番号は「0」

$0+1=1$ …第三順位当選番号は「1」

$1+1=2$ …第四順位当選番号は「2」

⑤くじ当選者の決定

第一順位当選番号は「3」、当選判定番号3は「D社」、よってD社が当選(落札)。

⑥次順位の決定

第二順位当選番号は「0」、当選判定番号0は「A社」、よってA社が第二順位当選者。

第三順位当選番号は「1」、当選判定番号1は「B社」、よってB社が第三順位当選者。

第四順位当選番号は「2」、当選判定番号2は「C社」、よってC社が第四順位当選者。

〔くじ結果表〕

| 会社名(受付番号) | くじ番号 | 当選判定番号 | くじ順位 |
|-----------|------|--------|--------|
| A社(100) | 130 | 0 | 2 |
| B社(200) | 430 | 1 | 3 |
| C社(300) | 825 | 2 | 4 |
| D社(400) | 430 | 3 | 1(落札者) |